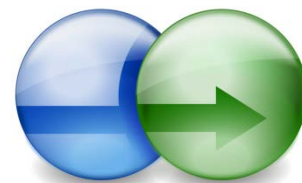


日東紡グループ

2012年度 第2四半期決算説明会

2012年 11月 7日



Relay¹⁰¹

目次

I .2012年度 第2四半期決算の概要

II .2012年度 通期業績予想と今後の取組み

I .2012年度 第2四半期決算の概要



Relay¹⁰¹

1. 業績概要

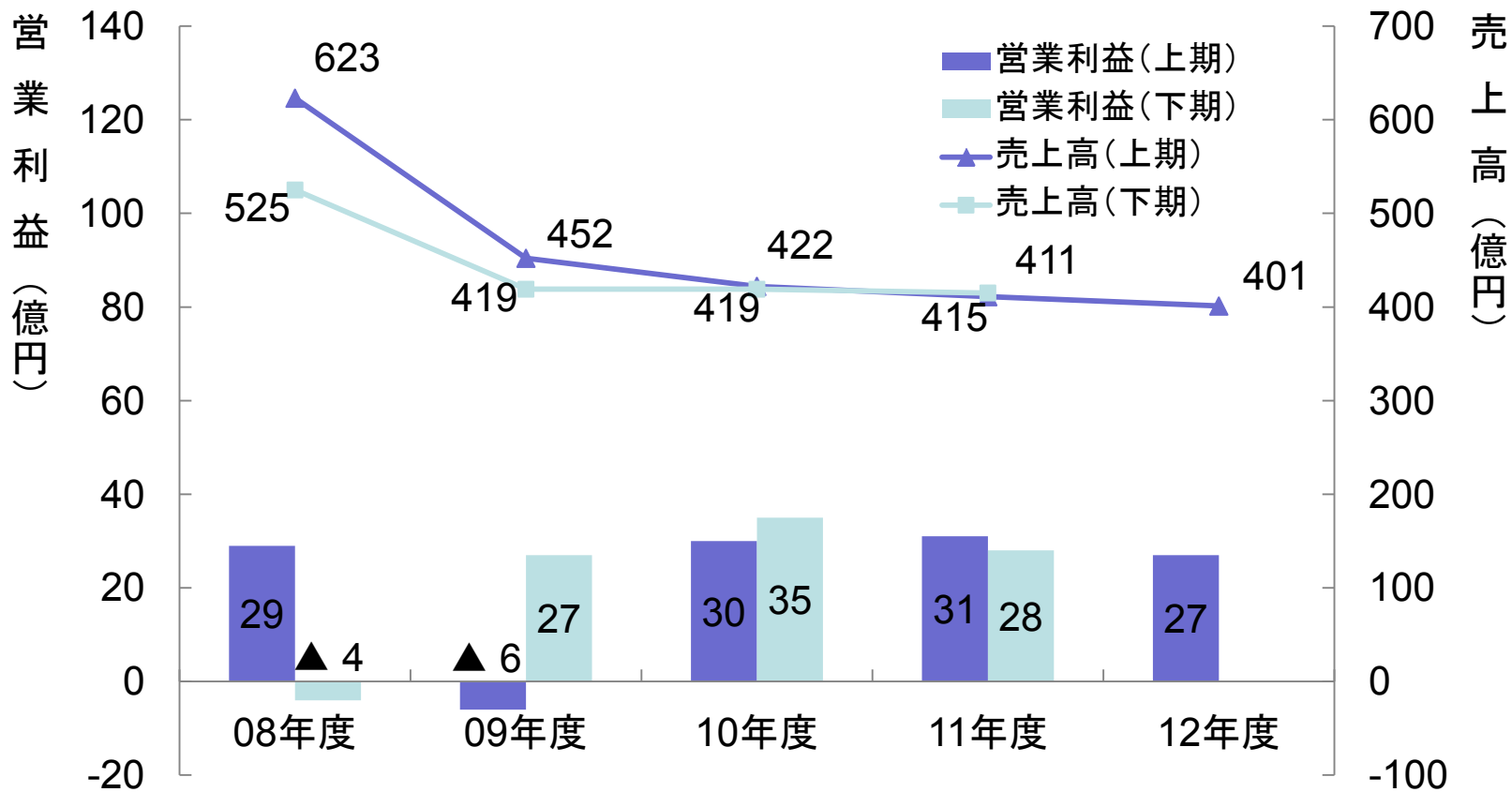
(億円)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減	増減率 (%)
売上高	411	401	▲10	▲2.6
営業利益	31	27	▲4	▲11.5
営業利益率(%)	7.5	6.9	▲0.6	—
経常利益	27	24	▲3	▲11.1
当期純利益	10	17	7	72.2



Relay¹⁰¹

2. 売上高・営業利益の推移





Relay¹⁰¹

3. 財務及びキャッシュフロー

(億円)

	2011年度3月期	2012年度第2四半期	増減	(参考) 2011年度第2四半期
総資産	1,310	1,306	▲4	1,298
純資産	558	559	1	556
自己資本比率(%)	42.0	42.2	0.2	41.7
1株当たり純資産(円)	276.11	276.77	0.66	271.55

	2011年度第2四半期	2012年度第2四半期	増減	(参考) 2011年度通期
営業キャッシュ・フロー	24	25	1	46
投資キャッシュ・フロー	▲15	▲28	▲13	▲82
フリーキャッシュ・フロー	9	▲3	▲12	▲36
財務キャッシュ・フロー	▲18	▲8	10	▲26

4 - 1. セグメント別業績

(億円)

	2011年度第2四半期		2012年度第2四半期	
	売上高	営業利益 (営業利益率(%))	売上高	営業利益 (営業利益率(%))
繊維	31.7	1.1 (3.5)	28.1	0.5 (1.9)
G/F	292.0	26.4 (9.0)	292.8	25.5 (8.7)
環境・ヘルス	80.1	3.1 (3.8)	72.2	5.6 (7.6)
その他	7.8	1.5 (18.2)	7.9	1.6 (17.0)
消去	—	▲1.1 (—)	—	▲5.8 (—)
計	411.8	31.0 (7.5)	401.1	27.4 (6.9)

* 当社グループは、本年4月1日付で、グループの事業基盤を一層強固にするための組織改編を実施しました。
それにより、4事業部門制から3事業部門制となりました。

4 - 2. セグメント別業績(四半期別)

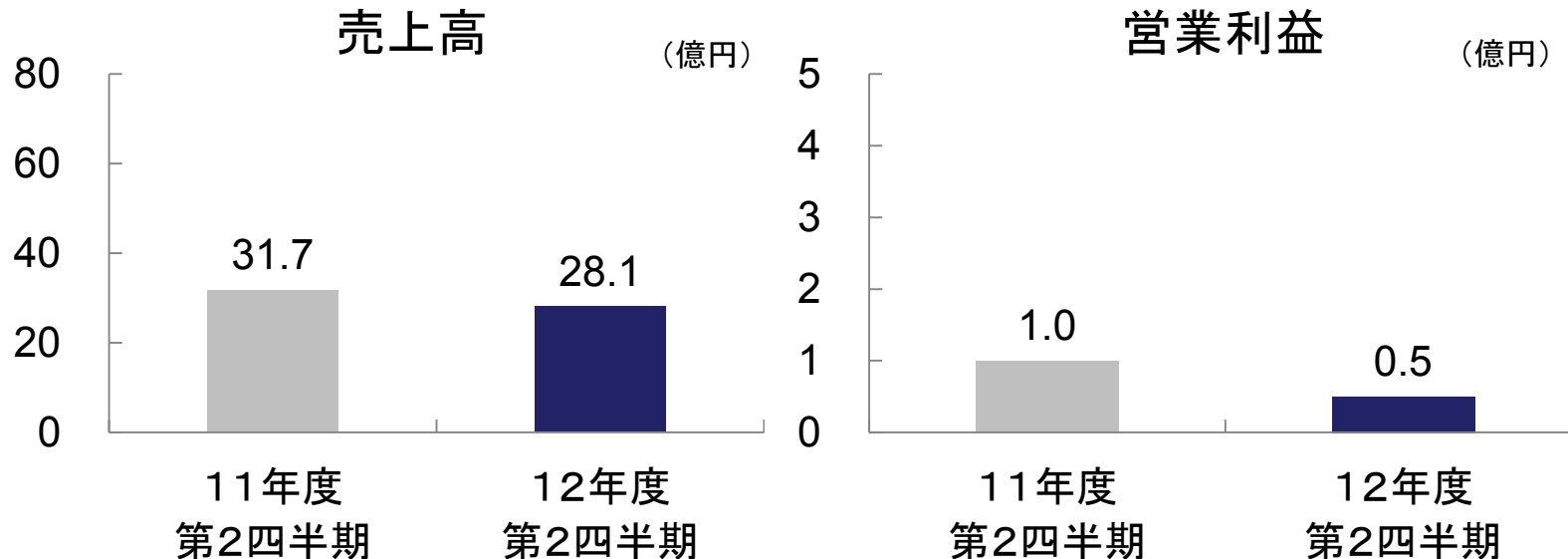
(億円)

		2011年度				2012年度	
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
繊維	売上高	15.8	15.8	16.3	13.7	14.3	13.7
	営業利益	0.4	0.6	1.0	▲0.9	0.4	0.1
G/F	売上高	147.4	144.6	143.6	148.6	150.4	142.3
	営業利益	14.1	12.2	11.0	12.7	14.5	11.0
環境・ヘルス	売上高	40.1	40.0	46.1	37.8	37.8	34.4
	営業利益	1.1	1.9	3.9	1.7	3.0	2.5
その他	売上高	3.9	3.9	4.1	4.0	4.0	3.9
	営業利益	0.8	0.7	0.8	0.9	0.8	0.7
消去	売上高	—	—	—	—	—	—
	営業利益	▲0.8	▲0.3	▲1.2	▲1.9	▲3.3	▲2.4
計	売上高	207.3	204.4	210.2	204.2	206.6	194.4
	営業利益	15.8	15.2	15.6	12.5	15.5	11.9



(1) 繊維事業

衣料品消費が引き続き低迷するなか、コストダウンや高機能、高付加価値品の拡販に努めた。



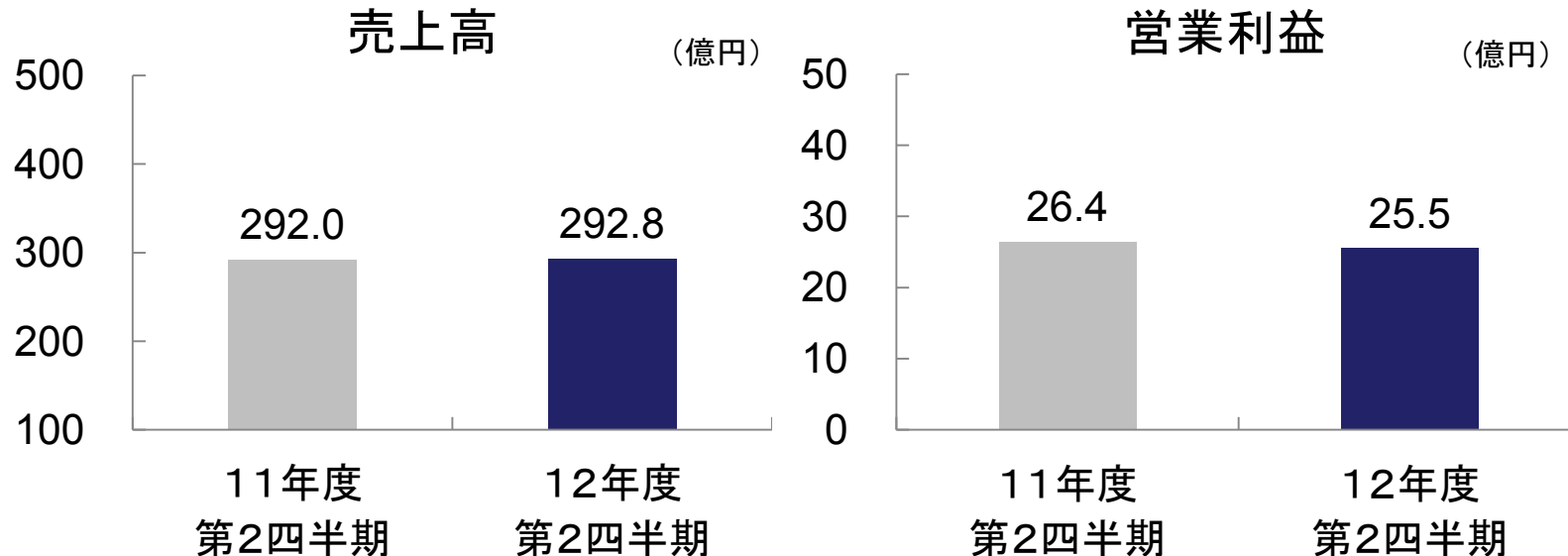


Relay¹⁰¹

(2) グラスファイバー事業

電子材料分野並びに強化プラスチック分野の高付加価値品や断熱材分野が堅調に推移した。

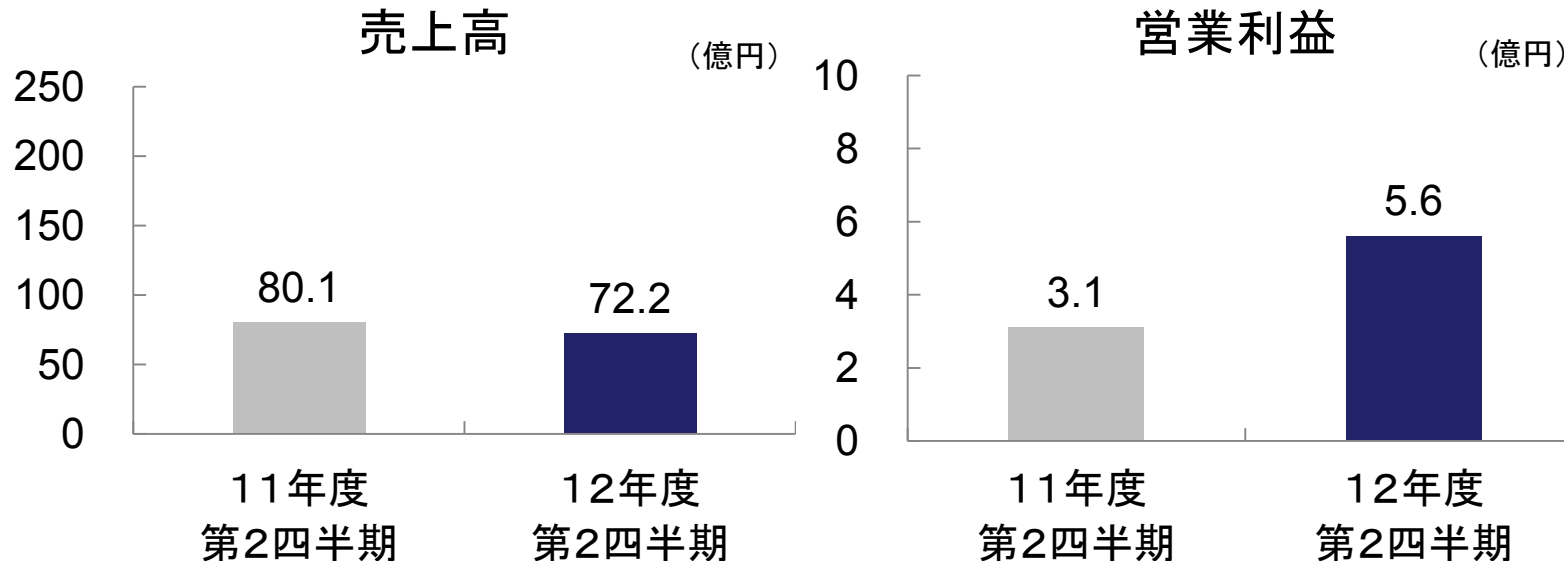
産業資材分野は、建築・土木用途を中心に拡販に努めた。





(3) 環境・ヘルス事業

体外診断薬分野が堅調に推移し、スペシャリティケミカルス分野や飲料分野は、新商品の上市と拡販を進めた。



Ⅱ .2012年度 通期業績予想と今後の取組み



Relay¹⁰¹

1. 2012年度 通期業績予想

為替 : 75円/US\$
原油価格(ドバイ) : \$110/バレル

(億円)

	2010年度 通期実績	2011年度 通期実績	2012年度 第2四半期 予想	2012年度 第2四半期 実績	2012年度 通期 予想
売上高	841	826	410	401	830
営業利益	64	59	24	27	60
経常利益	60	54	21	24	55
当期純利益	28	14	12	17	30



Relay¹⁰¹

2. セグメント別動向と今後の取組み

全体

※当社は、セグメント別の業績見込み数値は開示しておりません。

欧州の債務危機問題等による世界経済の停滞などを背景に、景気の減速感が強まるなか、引き続き事業基盤の強化と企業価値の向上に努め、人と地球環境に貢献していく。

セグメント別

繊維事業	固有技術を活かした高品質かつ高機能商品をグローバルに提供し、徹底したコストダウンを追及していく。
グラスファイバー事業	さらなる高付加価値化の推進と生産・販売の最適化を図り、環境変化への弾力性が高い事業基盤を一段と確固たるものにしていく。
環境・ヘルス事業	多様化する顧客のニーズに対応し、幅広い分野で安心・安全な商品を提供していく。

本資料の取り扱いに対する注意事項

本資料に記載されている予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績数値や施策の実現を確約・保証するものではありません。